

「身近な大規模公共事業について知ろう」をテーマに竹田中・久住中・都野中の3校の2年生約60人を対象に土木未来教室を開催しました。

「土木技術職の仕事」として人々の暮らしと命を守り、地域を支える建設産業について説明を行いました。

また、身近で実施している大規模公共事業として、稲葉・玉来ダムや佐伯河川国道事務所から中九州横断道路竹田阿蘇道路の紹介を行いました。最後に玉来川の施工現場では間近で動く大型重機の迫力を体験してもらいました。



日時

令和4年11月21日（月）

場所

竹田市体育センター
玉来川 河川工事現場

参加者

竹田中・久住中・都野中 2年生
国土交通省 佐伯河川国道事務所
竹田土木事務所
玉来ダム建設事務所 竹田市

内容

1. 挨拶
2. 公共事業を担う土木技術職の仕事について
3. 竹田市で実施中の公共事業の紹介
 - ・中九州横断道路 竹田阿蘇道路
 - ・竹田水害緊急治水ダム建設事業
 - ・かわまちづくり事業（芹川）
4. 現場見学
 - ・かわまちづくり事業 玉来川
5. 閉会挨拶

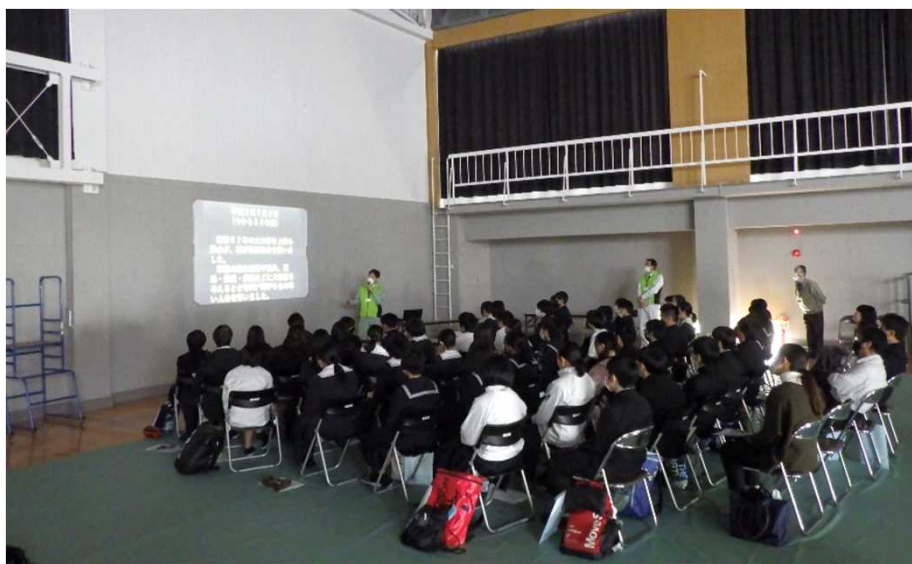
土木事務所では小、中、高校などを対象に土木未来教室を実施しております。実施内容、実施時期など、お気軽に下記連絡先までお問い合わせください。



土木技術職の仕事についての講話



かわまちづくり事業（玉来川）の紹介



竹田水害の歴史とダム事業についての紹介



ドローンの操縦に興味津々の様子

